

# 出荷できなくなったピークの「山菜」緊急販売対策 貨客混載バスで道の駅からJA直売所へ直送



JAあいち豊田（代表理事組合長：柴田文志）は、道の駅「どんぐりの里いなぶ」（豊田市武節町）などと協力し、出荷ピークを迎えた「山菜」の緊急販売対策として、とよたおいでんバス「快速いなぶ」の貨客混載便を使い豊田市西町のJA産直プラザに輸送し販売します。4月24日（金）と5月1日（金）の2回を予定しています。

これは、山菜を出荷していたどんぐりの里いなぶの直売施設「どんぐり横丁」が、新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言発令にともない4月11日～5月6日まで臨時休館したことを受けて実施するものです。どんぐり横丁に出荷できない豊田市稲武地区の農家の相談を受けたJAは、関係者と協議して対策を検討。出荷者には高齢者も多く、どんぐり横丁以外の遠方へ出荷が困難なことや、農産物が生長しすぎて出荷できなくなること防ぐため、輸送手段を確保し、JA産直プラザで販売することを決めました。

今回は、タラの芽・ワラビ・コゴミ・セリ・ウド・コシアブラ・ワサビ菜の山菜7品目を対象とし、1品目1出荷規格でJAとどんぐり横丁が共同で出荷者から買い取り販売します。

この緊急販売対策では、JA産直プラザの開店時間に合わせ貨客混載便の運行時間を変更します。午前6時52分に稲武を出発するバスに山菜を載せ、JA本店には8時15分ごろ到着、開店の9時には店頭並びます。（従来の貨客混載バスは、毎週金曜日 豊田市13:00発～どんぐりの湯前14:18着、どんぐりの湯前15:52発～豊田市17:10着）

どんぐり横丁の休館が延長になった場合は、貨客混載バスの運行と輸送する農産物の品目を再度検討します。



座席に設置した積載スペースに農産物を載せる貨客混載バス

## 《貨客混載バスの運行予定》

運行日 令和年4月24日（金）、5月1日（金）

路線 とよたおいでんバス稲武・足助線  
（快速いなぶ）

運行時間

時間	作業
朝 6:00	農家がどんぐりの里へ
～6:30	山菜を出荷
～6:50	バスへ積み込み
6:52	バスがどんぐりの里を出発
8:10	豊田市駅に到着
8:15頃	JA本店に到着
9:00	JA産直プラザで販売開始

## 《取材日時と場所》

日時：令和2年4月24日（金） 午前8時15分～ この日は約300パック輸送予定

場所：JAあいち豊田 本店南側駐車場（豊田市西町4丁目5番地）

※到着した山菜をJA職員が産直プラザの店内に搬入し、並べる姿が取材できます。

※どんぐりの里の積み込み作業も取材可能です。事前にご連絡ください。

※交通状況等によって時間が変更となる場合があります。

お問い合わせ先：○JAあいち豊田 営農部 園芸販売課 担当 鈴木（直）

住所 豊田市西町4丁目5番地 電話（0565）31-9857

○JA産直プラザ 担当 鈴木（利） 電話（0565）31-9876

○どんぐりの里いなぶ 担当 安藤・石橋 電話（0565）82-3655

